

# 令和7年度下半期

(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)

## 泉大津市下水道事業業務状況説明書

泉大津市都市政策部下水道課

# 泉大津市下水道事業業務状況説明書

令和7年度下半期(令和7年10月1日から令和8年3月31日まで)

## I. 概況

### 1. 総括事項

#### (1) 業務の状況

当期末の整備人口は、70,228人で前期末の70,581人より、353人(0.5%)の減少となりました。

また、当期の年間有収水量は、6,730,181 $\text{m}^3$ で前年の6,769,920 $\text{m}^3$ より、39,739 $\text{m}^3$ (0.59%)減少しました。

#### (2) 工事の状況

管渠整備費として、管渠布設工事(口径250～1,100mm 延長327m)、ポンプ場整備費として、小松雨水ポンプ場更新工事(機械設備工事)等を実施しました。

## 2. 普及の状況

区 分	令和7年3月31日現在	令和8年3月31日現在	増 加 数	増 加 率
行政区域内人口(A)	72,556 人	72,178 人	△ 378 人	△ 0.5 %
整備人口 (B)	70,581 人	70,228 人	△ 353 人	△ 0.5 %
処理区域内人口(C)	70,499 人	70,147 人	△ 352 人	△ 0.5 %
水洗化人口 (D)	64,013 人	63,793 人	△ 220 人	△ 0.3 %
普及率(B÷A×100)	97.3 %	97.3 %	0.0 %	-
水洗化率(D÷C×100)	90.8 %	90.9 %	0.1 %	-

## 3. 議会議決事項

番 号	件 名	提出年月日	議決年月日
報 告 第 9号	令和6年度泉大津市下水道事業会計予算の繰越しの件	令和7年6月19日	令和7年6月19日
議 案 第 69号	令和6年度泉大津市下水道事業会計剰余金処分の件	令和7年9月10日	令和7年9月11日
認 定 第 3号	令和6年度泉大津市下水道事業会計決算認定の件	令和7年9月10日	令和7年9月29日
議 案 第 28号	令和8年度泉大津市下水道事業会計予算の件	令和8年2月24日	令和8年3月19日

## Ⅱ. 経理の概況

### 1. 予算の執行状況

#### (1) 収益的収入

科目	予算額	上半期執行済額	下半期執行済額	確定額	予算額と確定額の比較
1. 下水道事業収益	2,739,435,000 円	1,539,104,868 円	1,247,681,382 円	2,786,786,250 円	47,351,250 円
1. 営業収益	1,304,746,000 円	747,323,632 円	562,509,375 円	1,309,833,007 円	5,087,007 円
2. 営業外収益	1,434,688,000 円	791,781,236 円	685,172,007 円	1,476,953,243 円	42,265,243 円
3. 特別利益	1,000 円	0 円	0 円	0 円	△ 1,000 円

#### (2) 収益的支出

科目	予算額	上半期執行済額	下半期執行済額	確定額	予算残額
1. 下水道事業費用	2,708,164,000 円	406,901,001 円	2,201,296,112 円	2,608,197,113 円	99,966,887 円
1. 営業費用	2,335,197,000 円	293,149,420 円	1,959,675,637 円	2,252,825,057 円	82,371,943 円
2. 営業外費用	364,089,000 円	113,751,581 円	237,743,300 円	351,494,881 円	12,594,119 円
3. 特別損失	3,878,000 円	0 円	3,877,175 円	3,877,175 円	825 円
4. 予備費	5,000,000 円	0 円	0 円	0 円	5,000,000 円

## (3) 資本的収入

科 目	予 算 額	上半期執行済額	下半期執行済額	確 定 額	予算額と確定額の比較
1. 資本的収入	1,477,441,000 円	303,132,500 円	702,409,201 円	1,005,541,701 円	△ 471,899,299 円
1. 企業債	604,500,000 円	0 円	460,800,000 円	460,800,000 円	△ 143,700,000 円
4. 補助金	418,000,000 円	0 円	204,972,000 円	204,972,000 円	△ 213,028,000 円
5. 負担金	150,285,000 円	2,476,500 円	36,490,000 円	38,966,500 円	△ 111,318,500 円
6. 他会計補助金	300,656,000 円	300,656,000 円	0 円	300,656,000 円	0 円
8. その他資本的収入	3,000,000 円	0 円	0 円	0 円	△ 3,000,000 円
9. 貸付返還金	1,000,000 円	0 円	147,201 円	147,201 円	△ 852,799 円

## (4) 資本的支出

科 目	予 算 額	上半期執行済額	下半期執行済額	確 定 額	予 算 残 額
1. 資本的支出	2,644,890,000 円	935,228,197 円	1,195,634,790 円	2,130,862,987 円	514,027,013 円
1. 建設改良費	998,583,000 円	121,805,225 円	371,603,785 円	493,409,010 円	505,173,990 円
2. 企業債償還金	1,631,897,000 円	804,012,972 円	823,883,577 円	1,627,896,549 円	4,000,451 円
4. 補助金返還金	9,410,000 円	9,410,000 円	0 円	9,410,000 円	0 円
5. 投資その他資産	1,000,000 円	0 円	147,428 円	147,428 円	852,572 円
6. 貸付金	3,000,000 円	0 円	0 円	0 円	3,000,000 円
7. 予備費	1,000,000 円	0 円	0 円	0 円	1,000,000 円

## (5) 繰越分

科 目	予 算 額	上半期執行済額	下半期執行済額	確 定 額	予 算 残 額
1. 資本的収入	87,720,000 円	75,460,000 円	14,500,000 円	89,960,000 円	2,240,000 円
1. 企業債	14,520,000 円	0 円	14,500,000 円	14,500,000 円	△ 20,000 円
2. 補助金	36,600,000 円	36,600,000 円	0 円	36,600,000 円	0 円
3. 負担金	36,600,000 円	38,860,000 円	0 円	38,860,000 円	2,260,000 円
1. 資本的支出	87,720,000 円	87,720,000 円	0 円	87,720,000 円	0 円
1. 建設改良費	87,720,000 円	87,720,000 円	0 円	87,720,000 円	0 円

## 2. 企業債及び一時借入金の概況

### (1) 企業債

借入先	上半期末残高	下半期		本年度末残高
		借入高	償還高	
財務省	4,003,964,669 円	0 円	311,327,858 円	3,692,636,811 円
地方公共団体金融機構	10,293,059,647 円	475,300,000 円	332,569,202 円	10,435,790,445 円
大阪府	104,801,648 円	0 円	50,311,130 円	54,490,518 円
日本郵政公社 簡易生命保険資金	516,285,923 円	0 円	19,935,387 円	496,350,536 円
りそな銀行	211,480,000 円	0 円	24,110,000 円	187,370,000 円
三井住友銀行	211,710,000 円	0 円	24,100,000 円	187,610,000 円
池田泉州銀行	296,700,000 円	0 円	26,390,000 円	270,310,000 円
大阪信用金庫	418,000,000 円	0 円	33,950,000 円	384,050,000 円
南都銀行	46,190,000 円	0 円	1,190,000 円	45,000,000 円
計	16,102,191,887 円	475,300,000 円	823,883,577 円	15,753,608,310 円

### 一時借入金

#### (2)

前期末残高	本年度下半期借入高	本年度末残高
0 円	250,000,000 円	0 円

### Ⅲ. 業 務 の 概 況

#### 1. 使用水量

(単位: m<sup>3</sup>)

区 分	上半期小計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期小計	合 計	構成比率
一般用	3,099,428	545,421	495,146	549,808	506,530	574,647	473,219	3,144,771	6,244,199	92.8%
公衆浴場	9,434	1,485	1,679	1,507	1,573	1,575	1,449	9,268	18,702	0.3%
特定排水	233,524	38,946	38,982	38,971	38,947	38,972	38,938	233,756	467,280	6.9%
計	3,342,386	585,852	535,807	590,286	547,050	615,194	513,606	3,387,795	6,730,181	100.0%

#### 2. 下水道使用料の収入額(令和7年度分)

(単位: 円)

区 分	上半期小計	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期小計	合 計
調定額	550,331,837	97,029,662	90,012,518	96,486,909	91,439,561	100,317,349	85,878,351	561,164,350	1,111,496,187
収入額	549,805,885	96,860,459	88,998,043	93,458,981	86,678,647	91,032,836	632,389	457,661,355	1,007,467,240
未収額累計	525,368	169,203	1,014,475	3,027,928	4,760,914	9,284,513	85,245,962	103,502,995	104,028,363
収入率(%)	99.90	99.83	98.87	96.86	94.79	90.74	0.74	81.56	90.64

### 3. 工 事

#### 建設改良工事の概況

区分	工事区分	件数	工事内容		工事費			着工年月日 竣工年月日
					委託料	請負工事費	計	
管渠整備費	フェニックス地区整備工事	2	管渠布設工事 φ450mm φ1,100mm	130m 100m	円 143,200,000	円 0	円 143,200,000	令和7年6月10日 令和8年9月30日
	下水道管渠布設工事	1	管渠布設工事 φ250～φ450mm 外	97m 1式	7,799,000	19,498,600	27,297,600	令和7年4月23日 令和7年9月30日
	小計	3		327m	150,999,000	19,498,600	170,497,600	
ポンプ場整備費	小松雨水ポンプ場更新工事	1	機械設備工事	1式	313,000,000	0	313,000,000	令和6年5月17日 令和8年3月31日
	汚水中継ポンプ場施設 遠隔監視装置更新工事	1	遠隔監視装置更新	1式	0	14,520,000	14,520,000	令和6年10月31日 令和7年6月30日
	小計	2			313,000,000	14,520,000	327,520,000	
合計		5			463,999,000	34,018,600	498,017,600	

## 令和8年度泉大津市下水道事業会計予算の概要

### 1. 収益的収支

収入の部		支出の部	
予算科目	予算額	予算科目	予算額
1. 下水道事業収益	2,809,442,000 円	1. 下水道事業費用	2,790,985,000 円
1. 営業収益	1,322,770,000 円	1. 営業費用	2,433,744,000 円
(1) 下水道使用料	1,093,000,000 円	(1) 管渠費	76,664,000 円
(2) 他会計負担金	229,454,000 円	(2) ポンプ場費	238,566,000 円
(4) その他の営業収益	316,000 円	(3) 普及促進費	14,546,000 円
2. 営業外収益	1,486,671,000 円	(4) 業務費	61,205,000 円
(1) 受取利息	12,000 円	(5) 総係費	72,762,000 円
(2) 他会計補助金	830,000,000 円	(6) 流域下水道管理費	445,688,000 円
(4) 長期前受金戻入	655,659,000 円	(7) 減価償却費	1,509,839,000 円
(5) 雑収益	1,000,000 円	(8) 資産減耗費	14,474,000 円
3. 特別利益	1,000 円	2. 営業外費用	351,241,000 円
(2) 過年度損益修正益	1,000 円	(1) 支払利息	217,241,000 円
		(2) 消費税及び地方消費税	64,000,000 円
		(3) その他営業外費用	70,000,000 円
		3. 特別損失	1,000,000 円
		(5) 過年度損益修正損	1,000,000 円
		4. 予備費	5,000,000 円
		(1) 予備費	5,000,000 円

## 2. 資本的収支

収入の部		支出の部	
予算科目	予算額	予算科目	予算額
1. 資本的収入	1,395,950,000 円	1. 資本的支出	2,492,288,000 円
1. 企業債	927,900,000 円	1. 建設改良費	971,128,000 円
(1)企業債	927,900,000 円	(1)管渠整備費	561,653,000 円
4. 補助金	267,500,000 円	(2)ポンプ場整備費	377,000,000 円
(1)国庫補助金	267,500,000 円	(3)流域下水道建設負担金	32,475,000 円
5. 負担金	84,268,000 円	2. 企業債償還金	1,516,160,000 円
(1)負担金	84,268,000 円	(1)企業債償還金	1,516,160,000 円
6. 他会計補助金	112,282,000 円	5. 投資その他資産	1,000,000 円
(1)他会計補助金	112,282,000 円	(2)その他投資その他資産	1,000,000 円
8. その他資本的収入	3,000,000 円	6. 貸付金	3,000,000 円
(1)その他資本的収入	3,000,000 円	(1)貸付金	3,000,000 円
9. 貸付返還金	1,000,000 円	7. 予備費	1,000,000 円
(1)貸付返還金	1,000,000 円	(1)予備費	1,000,000 円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,096,338千円は、減債積立金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、当年度分損益勘定留保資金で補てんする。

### 3. 経営方針

これまで本市の下水道事業は、汚水整備を積極的に進めてきた結果、水洗化人口は年々増加し、それに伴い下水道使用料も増加してきましたが、平成26年度末に汚水整備が概成して以降は、水洗化人口が大幅に増加することはないと見られ、また、人口減少や節水機器の普及などにより有収水量の減少が予測されます。

下水道事業の経営を安定させるには、下水道使用料を確保することが重要であり、水洗化の促進などにより使用料収入の確保を図り、また、一般会計が負担すべき経費に対する繰入金(基準内繰入金)の確保を図ります。

経営資源を効率的・効果的に管理・活用するとともに、令和2年度より地方公営企業法が適用されたことにより、損益情報やストック情報を基礎とした経営状況の的確な把握が可能になり、持続可能な健全経営を基本に、将来に亘って安定した下水道サービスの提供を行います。